別記様式第８の２　（第13条関係）（表面）

公共職業訓練等受講証明書

（必ず裏面の注意書きをよく読んでから記入してください。）

支給番号				未支給区分（1　未支給、空欄　未支給以外）			
待期満了年月日	令和　年　月　日						
支給期間	初日	令和　年　月　日		末日	令和　年　月　日		
認定日数		受講日数		通所日数		寄宿日数	
内職（労働日数、収入額）		円		就業手当支給日数			

1　受講者氏名				2　証明対象期間	令和　年　月		
3　訓練受講職種							

4　右のカレンダーに該当する印をつけてください。

(1)公共職業訓練等が行われなかった日（日・祝日等）　＝印

(2)公共職業訓練等を受けなかった日のうち

イ　疾病又は負傷による場合　○印

ロ　イ以外でやむを得ない理由がある場合　△印

ハ　やむを得ない理由がない場合　×印

1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

5　特記事項

上記の記載事実に誤りのないことを証明する。

令和　年　月　日

（公共職業訓練等の施設の長の職氏名）

6　2の期間中に就職、就労、内職又は手伝いをしましたか。	イ　した　ロ　しない
7　2の期間中に内職又は手伝いをして収入を得ましたか。	イ　得た　ロ　得ない
8　寄宿の有無	有（　　）・無

上記のとおり申告します。

また、この証明書の提出を上記公共職業訓練等の施設の長に委任します。

令和　年　月　日

受講者氏名 ＿＿＿＿＿＿＿＿

支給番号（　　）

公共職業安定所長　殿

※連絡事項

備考

所長		次長		課長		係長		係	

別記様式第８　（第12条関係）

公　共　職　業　訓　練　等　通　所　届

順路	①通所方法の別	②区　間	③距　離（概　算）	④乗車券等の種　類	⑤左欄の乗車券等の額（１箇月分）	⑥備　考
1		住居から（　経由）　まで	ｷﾛﾒｰﾄﾙ		円	
2		から（　）　まで	ｷﾛﾒｰﾄﾙ		円	
3		から（　）　まで	ｷﾛﾒｰﾄﾙ		円	
4		から（　）　まで	ｷﾛﾒｰﾄﾙ		円	
5		から（　）　まで	ｷﾛﾒｰﾄﾙ		円	
6		から（　）　まで	ｷﾛﾒｰﾄﾙ		円	
計			ｷﾛﾒｰﾄﾙ		円	

⑦届出理由

1　新　規　　2　住所又は居所の変更　　3　通所経路の変更　　4　通所方法の変更

5　運賃等の負担額の変更

上記事実の発生年月日　　令和　年　月　日

上記の記載事実に誤りのないことを証明する。

令和　年　月　日

（公共職業訓練等の施設の長の職　氏名）

失業者の退職手当支給規則第12条第１項の規定により上記のとおり届けます。

令和　年　月　日

公共職業安定所長　殿

受給資格証番号（　　）

受給資格者　住所

氏名

※処理欄													
	該　当	イ　交通機関等利用　ロ　自転車等利用	(ｲ)　通所不便の者 (ﾛ)　(ｲ)以外の者										
	非該当理由												
	通所手当の月額	決　定　年　月　日		所長		次長		課長		係長		係	
	円	令和　年　月　日											

注　意

1　この届出には、通常行っている通所の実情のみを記載し、例外的な方法等は記載しないこと。
2　①欄には、通所の順路に従い、徒歩、自転車、○○線等の別を記載すること。
3　④欄には、１箇月定期券、10枚綴回数券、優待乗車券等の別を記載すること。
4　⑤欄には、④欄の乗車券等を使用して１箇月間通所する場合に要する運賃等の額を記載すること。なお、定期券によらない場合には、通所21回分の運賃等の額を記載すること。
5　⑥欄には、定期券によらない場合にはその理由、回数券による場合にはその片道及び月間の使用枚数、往路と帰路と異なる場合にはその旨及び理由等を記載すること。
6　⑦欄はその届書を提出する主な理由に該当するものの番号を○で囲むこと。
7　※印欄には、記載しないこと。

別記様式第８の２　（第13条関係）（表面）

公共職業訓練等受講証明書

（必ず裏面の注意書きをよく読んでから記入してください。）

支給番号　　未支給区分（1　未支給、空欄　未支給以外）

待期満了年月日　令和　年　月　日

支給期間　初日　令和　年　月　日　　末日　令和　年　月　日

認定日数　　受講日数　　通所日数　　寄宿日数

内職（労働日数、収入額）　　円　　就業手当支給日数

1　受講者氏名　　2　証明対象期間　令和　年　月

3　訓練受講職種

4　右のカレンダーに該当する印をつけてください。

(1)公共職業訓練等が行われなかった日（日・祝日等）　＝印

(2)公共職業訓練等を受けなかった日のうち

イ　疾病又は負傷による場合　○印

ロ　イ以外でやむを得ない理由がある場合　△印

ハ　やむを得ない理由がない場合　×印

1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

5　特記事項

上記の記載事実に誤りのないことを証明する。

令和　年　月　日

（公共職業訓練等の施設の長の職氏名）　印

6　2の期間中に就職、就労、内職又は手伝いをしましたか。　イ　した　ロ　しない

7　2の期間中に内職又は手伝いをして収入を得ましたか。　イ　得た　ロ　得ない

8　寄宿の有無　有（　　）・無

上記のとおり申告します。

また、この証明書の提出を上記公共職業訓練等の施設の長に委任します。

令和　年　月　日

受講者氏名 ＿＿＿＿＿＿＿＿　印

支給番号（　　）

公共職業安定所長　殿

※連絡事項

備考

所長　次長　課長　係長　係

別記様式第８　（第12条関係）

公　共　職　業　訓　練　等　通　所　届

順路	①通所方法の別	②区　間	③距　離（概　算）	④乗車券等の種　類	⑤左欄の乗車券等の額（１箇月分）	⑥備　考
1		住居から（　経由）　まで	ｷﾛﾒｰﾄﾙ		円	
2		から（　）　まで	ｷﾛﾒｰﾄﾙ		円	
3		から（　）　まで	ｷﾛﾒｰﾄﾙ		円	
4		から（　）　まで	ｷﾛﾒｰﾄﾙ		円	
5		から（　）　まで	ｷﾛﾒｰﾄﾙ		円	
6		から（　）　まで	ｷﾛﾒｰﾄﾙ		円	
計			ｷﾛﾒｰﾄﾙ		円	

⑦届出理由

1　新　規　　2　住所又は居所の変更　　3　通所経路の変更　　4　通所方法の変更

5　運賃等の負担額の変更

上記事実の発生年月日　　令和　年　月　日

上記の記載事実に誤りのないことを証明する。

令和　年　月　日

（公共職業訓練等の施設の長の職　氏名）　㊞

失業者の退職手当支給規則第12条第１項の規定により上記のとおり届けます。

令和　年　月　日

公共職業安定所長　殿

受給資格証番号（　　）

受給資格者　住所

氏名　㊞

※処理欄　該当　イ　交通機関等利用　ロ　自転車等利用　(ｲ)　通所不便の者　(ﾛ)　(ｲ)以外の者

非該当理由

通所手当の月額　円　　決定年月日　令和　年　月　日　　所長　次長　課長　係長　係

注　意

1　この届出には、通常行っている通所の実情のみを記載し、例外的な方法等は記載しないこと。
2　①欄には、通所の順路に従い、徒歩、自転車、○○線等の別を記載すること。
3　④欄には、１箇月定期券、10枚綴回数券、優待乗車券等の別を記載すること。
4　⑤欄には、④欄の乗車券等を使用して１箇月間通所する場合に要する運賃等の額を記載すること。なお、定期券によらない場合には、通所21回分の運賃等の額を記載すること。
5　⑥欄には、定期券によらない場合にはその理由、回数券による場合にはその片道及び月間の使用枚数、往路と帰路と異なる場合にはその旨及び理由等を記載すること。
6　⑦欄はその届書を提出する主な理由に該当するものの番号を○で囲むこと。
7　※印欄には、記載しないこと。